

平成23年9月30日

各位

東京都千代田区神田練堀町3 アキバプラザ7階
株式会社エム・ピー・テクノロジーズ
代表取締役社長 佐藤 直浩
電話番号：(03)5298-1551(代表)

秋田県鹿角市役所が仮想デスクトップ・ソリューションを採用 Wyseシンクライアントとシトリックス仮想化ソリューションを導入

シンクライアントのトータル・ソリューションプロバイダーである株式会社エム・ピー・テクノロジーズ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 佐藤 直浩、以下 MPT)は、秋田県鹿角市役所のデスクトップ環境仮想化プロジェクトにおいて、「Wyse シンクライアント」および、Citrixの仮想デスクトップソリューションが採用され、本格稼働開始したことを発表します。

鹿角市役所は、庁舎内の約20の部署に、270名の職員を有しています。その行政システムにおいて、円滑な業務運営を日々遂行する上で、ICTインフラの重要性は日々増大してきています。これに対し、利用する側における情報漏えいリスクといったセキュリティ課題や、運用管理面での効率性など、さまざまな課題も抱えるようになってきました。

これについて、鹿角市総務課情報統計班 主幹(兼)班長 関本 和人氏は「個人情報流出などの報道が後を絶たない中で、より適正な情報管理が求められるようになり、万全のセキュリティ体制を構築しなければならないと感じていました。また、PCが故障した際の対応や人事異動時の個々の設定など、運用管理の負担も大きな課題となっていました。」

そして、既存PCやさまざまな仮想デスクトップソリューションとの厳しい比較検討がなされ、運用管理面の容易さや、セキュリティ面での堅牢さといった仮想デスクトップの優位性に加え、既存PCと変わらないクライアント環境の円滑な維持、さらに、Wyse端末の極めて高速な起動スピードや低消費電力が高く評価されました。この結果、最終的に、シトリックスによる仮想デスクトップソリューションとWyseシンクライアントの優位性が評価され、導入が決定となりました。

総務課情報統計班 主任 木村 貴宏氏は、「今回端末を更新するにあたって、端末にデータを置かない仮想デスクトップソリューションの中でシンクライアントに注目し、まずは、個人情報を頻繁に扱う部署から順次導入していく検討を行いました。運用管理についても、ほぼサーバ管理で行えることにより負担の軽減が図られる予定です。」

シンクライアント端末は、Wyse社の『Wyse C10LEシンクライアント』に決定しました。『Wyse C10LEシンクライアント』は平均7W以下の低消費電力に加え、背面設置も可能なコンパクトモデルであり、高いセキュリティ性を誇るシンクライアント専用OS「Wyse ThinOS」により、高速起動や運用管理の容易さも実現します。

Wyse社の「Wyse ThinOS」は、独自開発のシンクライアント専用OSです。ウィルスやマルウェアなどの攻撃を受ける可能性のあるAPIを公開していないため高セキュリティ性を誇ります。また、『ゼロコンフィグレーション』機能により、ローカル設定やカスタマイズが不要であり、ネットワーク環境に接続後即運用が可能です。さらに、画面転送に特化した、非常にコンパクトなOSであるため、起動時間が7秒程度と極めて高速です。これらの機能が導入や管理負担の軽減、業務効率の改善などを実現し、TCO削減が可能となります。

庁舎内には、行政システム端末が300台稼働しており、今後シンクライアント端末への更新を検討するにあたり、総務課情報統計班 主任 畑澤 正樹氏は「今回導入されたシンクライアント端末は一部であり、今後庁舎内にあるPCを徐々に更新していくこととなります。

不安視されていた業務環境の利便性の維持に関しても問題なく移行されており今後の展開にも支障がないと考えています。まだ導入したばかりですが、運用管理の面で負担が軽減しています。導入に関しても設定がほとんど必要なく、とても容易に設置できました。サーバでデータを一括管理する分、サーバの冗長化とストレージの容量が今後の課題です。」

今回導入の仮想デスクトップソリューションは、構築から導入を岩手県盛岡市にある株式会社シンエイシステムと地元鹿角市にある株式会社村山事務器により提供されました。先進的なソリューションをいち早く導入し効果を得たことにおいて、東北地方の地域行政システムにイノベーションをもたらしました。

MPTは今後もパートナーを通じ、仮想デスクトップ・ソリューションの提供により、自治体・官公庁を始め、一般企業におけるデスクトップ環境最適化に取り組み、BCPの推進や、セキュリティ性の向上や運用管理面の効率化によるITコスト削減、またグリーンITの実現に貢献してまいりたいと考えています。



秋田県鹿角市

庁舎所在地

秋田県鹿角市花輪字荒田4-1

人口

35,042名(2011年6月末現在)

世帯数

13,396世帯(2011年6月末現在)

概要

秋田県最北東部、北東北3県のほぼ中央に位置し、北は青森県、東は岩手県に接しています。北に十和田湖、南に八幡平国立公園があります。市内には鹿角八幡平、十和田の2つのインターチェンジがあり、盛岡市、青森市、八戸市など主要都市と1時間圏内で結ばれています。東西20.1km、南北52.3kmと南北に長く、総面積は707.34km²です。

www.city.kazuno.akita.jp/

仮想デスクトップの可能性を大きく拡大する革新性 WYSEのシンクライアント・ソリューション

WYSE C10LE / C90LEW ThinClient

マルチメディア再生高速化にも対応した、ハイスペックな超コンパクトモデル

- ・マルチメディア再生の高速化
- ・CPU1.0GHz搭載のハイスペックモデル
- ・米国環境基準であるEPEATに対応
- ・平均7W以下の低消費電力。Energy Star対応
- ・手のひらサイズの超コンパクトモデル。背面設置も可能
- ・デュアルディスプレイ対応



Wyse Thin OSは、Citrixソリューション、Microsoftソリューション、VMWare VDIを中心とした、画面転送型/仮想デスクトップ型ソリューションに最適化されたWyse独自開発のシンクライアント専用オペレーティングシステムです。WTOSの最大の特徴である「ゼロコンフィグレーション」により、Wyseシンクライアント端末は一切のカスタマイズ設定が不要になります。これにより、シンクライアント端末の配置や設定にかかるコストを大幅に削減することができます。

Wyse Technology Inc.

Wyse Technologyはクラウドクライアントコンピューティングにおけるグローバルリーダーです。Wyseの事業ポートフォリオには、高度な管理、デスクトップ仮想化、およびデスクトップ、ラップトップ、次世代モバイル機器に対応したクラウドソフトウェアを活用する、業界最高レベルのシンクライアント、ゼロクライアント、およびクラウドPCクライアントのソリューションが含まれます。クラウドクライアントコンピューティングは、セキュリティや信頼性、エネルギー効率が低く高価なPCを必要とする旧式のコンピューティングモデルを代替すると同時に、TCOの削減と優れたユーザー体験を実現します。Wyseには、2,000万台以上の出荷実績があり、同社製品を利用するユーザーは毎日2億人以上に上り、世界中の民間、公共、ハイブリッド、政府機関のクラウド実装を先導しています。

株式会社エム・ピー・テクノロジーズ

株式会社エム・ピー・テクノロジーズは、世界のVDI市場をリードするcitrix社および、米国を始め各国で高いシェアを誇るWyse社の一次代理店です。これと同時に、USBキー一本で簡単シンクライアント化「Resalio Lynx」、VDI環境における印刷課題を解決する「ThinPrint」等を取り扱い、仮想化インフラの設計、構築も含め、「VDIトータルソリューション」カンパニーとしてお客様に付加価値の高いソリューションを提供しています。

<その他お問い合わせ先>

株式会社エム・ピー・テクノロジーズ ソリューション本部 マーケティンググループ PR担当

TEL:03-5298-1551 FAX:03-6893-7771 E-mail:pr@mptech.co.jp

※本件に掲載する社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。